



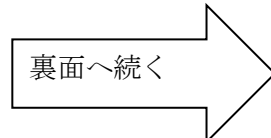
～ 中間テスト講評&実力テスト連絡 ～

先週、中間テストの素点通知表が配られました。このテストで一年の半分が過ぎたこととなります。ずっと楽しみにしていた修学旅行が終わり、中学校生活自体が残り少なくなってきました。1週間後には第3回実力テストがあります。残された時間がどんどんと少なくなっていく今だからこそ、必死になってできることがあるはず。何もせず終わるより、できることをひとつずつ積み重ねていきましょう。

第3回実力テストの連絡もありますので講評をしっかりと読んで中間テストを振り返り、直前になってあせることのないように一日一日を大切に過ごしましょう。

技 家	<p>技術 「エネルギー変換に関する技術」について出題しました。今回のテスト範囲は、理科の「運動とエネルギー」と関連する内容が多くありますので、それとも絡めて復習しておくとうれしいと思います。</p> <p>家庭科 住居の空間等はよくできていました。出題範囲の復習をしている人と、あまり確認していない人との差がついたテストだったと思います。漢字の間違い、カタカナの書き分け等、答案に書く基本的なことを押さえましょう。次回のテストは2学期期末に実施します。ファイル提出の準備も進めておきましょう。</p>
国 語	<p>全体的に基本的な問題が多く、よくできていたと思います。ただ全体を通しての誤字脱字がかなりあります。見直しは、誤字脱字にしばってやるなどするのも手です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漢字 同音異義語、同訓異字はよく狙われます。例文、文脈とともに覚えましょう。明確に文字を書く癖を！ ●万葉集等 作者、技法は漢字で正確に書きましょう。入試でもよく出てくる古語や技法を覚えていきましょう。 ●絶滅の意味 抜き出し問題は「一字一句変えずにそのまま抜き出し」てください。勝手に句点などをつけないように。答え方「～こと。」「～から。」「～（体言）。」など徹底しましょう。 <p>★連絡 次回の第三回実力テストでは「慣用句（身体の部分以外）」を出題します。早めに勉強を開始しておきましょう。プリントの提出もあります。詳細は授業で連絡します。</p>

社 会	<p>歴史的分野について 現代史は、歴史の学びの最終章であり、今から始まる未来章だと思います。日本史を縦軸として世界史を横軸にタピスリーを織るような学びは新鮮で～同時代の横のつながりを意識できると知的な楽しみがどんどん増えていく幸せを感じることができます。すると、単なる暗記の壁をこえて、視野がグローバルな広がりをもつようになり、興味関心が深まっていききっかけとなります。「新聞やニュースに親しむようになりました。」「家族でいろいろ話題を提供して意見交換するようになっていきました。」などの感想がみなから寄せられ、嬉しい成長がみられます。 ただ、問題数が多すぎて、本当に流れをとらえていないと焦ってしまって悔しい思いをした人も多かったようです。ここでは、ノートに要点整理をするときも、さらに集中力をキープして、考えながら手を動かして同時進行で書く・描く能力をも高めるチャンスとしてください。</p> <p>公民的分野について 真のグローバル教育とは、よのなかで活躍するために必要な資質は何かを学ぶこと……公民的分野を学ぶ君たちに必要な資質を鍛える基礎としての学びが今回のテーマには豊かにちりばめられています。 人権について、又世界の政治・経済的なつながり、平和に関する知識と情報を授業とともに咀嚼する能力を身につけ、ひとつひとつを理解した次のステップとして自分自身の考えや意見をもつ能力とそれを伝えるコミュニケーション能力を磨いてほしいと願います。 授業で目指す知的エンターテインメントは、教科書をいかに読み深めるか、わかりやすく整理するか原理原則としての基本を明確にしていく補助プリントや小冊子もさらに有効活用してくださいね。必ず自信がつかます。</p> <p>日本国憲法前文の暗唱について はじめは無理と思っていた心を奮い立たせて暗唱への努力によって、その壁をこえると、自分自身によくやったね！と安心と自信と努力した誇りに満面の笑みがみられます。緊張して、覚えたところが真っ白になってもあきらめずに最後まで粘り強く取り組んだ姿勢は尊いもの。そんな真剣なまきみたちに心からのエールを贈り続けます。42期生！やればできる！必ずできる！一緒に努力しましょう！</p>
英 語	<p>解答用紙から、みなさんがよく勉強していたことが伝わってきました。文の構造は理解していますが、冠詞やスペル間違いなどで点数に繋がっていない人が多かったと思います。授業中に解説した箇所をもう一度自分でじっくり振り返りましょう。 全体的にリスニング問題と長文問題が良く出来ていました。初見の文に対して、時間内に情報を読み取る力を身に付けるために、毎回の授業で集中して本文を読み取るようにしましょう。 【連絡】第3回実力テストの範囲は、直前の授業で学習した内容までです。 3年間の総まとめ問題集はP2～P109までです。</p>



<p>数 学</p>	<p>平均点の高さからもうかがえるように、全体的によくできていました。関数の分野は苦手な人が多いのですが、代入やグラフなど基本的なことをしっかりとおさえられていたため、平均点が高かったのだと思います。また、教科書やプリントや問題集に載っている問題ばかりだったので解きやすかったということもあると思います。</p> <p>初めて出会う問題でも、日頃から“なぜそうなるのか”ということを考えて学習を進めていると、解ける問題が増えます。しかし、やはり初めてよりも2回目3回目の方が解きやすいです。“なぜそうなるのか”を考えるのと同時に、たくさん問題を解いていきましょう。</p> <p>次のテストは11月2日の第3回実力テストです。1年生から「相似な図形」までの範囲で出題をします。基本的小ささいはほとんど終えていると思いますので、くり返し問題を解く練習、たくさん問題を解く練習をしていきましょう。目標は「書くスピードが解くスピードに追い付けないくらいになるまでやる」です。次回のテストもがんばろう。</p>
<p>理 科</p>	<p>エネルギーの分野のテストでした。基本的な語句はよくできていました。しかし、計算問題にてこずっていた人が多かったと思います。せっかく計算式が立てられても、答えが間違えていたらとてももったいないです。小数や分数計算を中心に日頃から正確に計算ができるように練習しておきましょう。白ブリや練習問題などの○付けが正確に行われていない人がいるのが気になりました。そのため間違った答えや解き方を覚えた状態でテストに挑み、失点につながってしまいます。これからは○付け1つにもこだわってみてください。</p> <p>[連絡]第3回実力テストの範囲は、エネルギーの分野までです。</p>
<p>音 楽</p>	<p>今回のテストは全体的によく頑張っていました。1学期から取り組んできたクラシックギターの問題を中心に出了一題しました。出題範囲は広くなかったためポイントとなる部分は分かりやすかったと思います。次回のテストで注意してほしい点は一つです。答えはあっているのに漢字間違いであったり指定した答え方(カタカナ・アルファベットなど)と異なっている場合は、丸にすることができません。落ち着いて答えを書くようにしましょう。</p> <p>みなさん、すごく前向きに授業に取り組んでいるので、この調子で頑張ってください。</p>